



Daiwa Lease®
大和ハウスグループ

EDV-01 が 特許 を取得しました

これにより当社が開発したEDV-01は、法律によって保護された発明品となりました。

※特許権は最長で20年間(2030年12月まで)保有することが可能です。



特許第 4796201 号	
発明の名称	特殊環境用可搬建物 ^{※1}
特許権者	大和リース株式会社
発明者	小林秀人 (新規事業推進室 室長) 藤本剛嘉 (商品設計課 課長代理) 岩谷正信 (元: 商品設計課推進役)
出願日	平成 22 年 12 月 9 日
登録日	平成 23 年 8 月 5 日

特殊環境用可搬建物^{※1}とは？

インフラが使用不能に陥った場所で、前線基地として利用可能であり、さらに、インフラが整っていない離島や山岳地帯などでも利用できる建物。

特許の概要

- ・ダブルアウターシェル構造(入れ子形態)を、駆動装置を用い、リモートコントロールで上昇・下降できる建物。
- ・地盤の傾斜を感知し、水平姿勢を保つ機能があるアウトリガー(自動で張り出し、格納ができる)を設けた建物。
- ・2階建て・1階建てどちらの状態においても、駆動装置を用いて建物をロックできる。
- ・上記の条件と共に、太陽電池、燃料電池、蓄電池、バイオトイレを設置している建物。
- ・上記の条件と共に、外装のパンチングメタルに文字、記号、模様を表せる建物。

以上が主な特許の内容となります。